

2020年3月23日

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

茨城県古河市と「包括連携に関する協定」を締結 市民サービスの向上と地域活性化に向け連携

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下当社)は、3月23日(月)、茨城県古河市(市長:針谷 力)と「包括連携に関する協定」を締結しました。

古河市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催をきっかけとして、「市民のみなさまへオリンピックへの機運醸成と次代へのレガシーの創出」が進められています。この協定締結により、当社と古河市はパートナーとして対話を通じた密接な連携を図り、市民サービスの向上及び市域の成長・発展に取り組みます。さらに、オリンピックの機運醸成をはじめとした地域活性化を推進し、教育・人材育成、防犯・防災、健康・スポーツに関することなど多岐にわたる分野で市民生活向上につながる取り組みを進めてまいります。

当社は、これまでと変わらず「地域密着」の企業理念のもと、人々の一生と日々の生活に寄り添い、人生のあらゆる場面においてハッピーな瞬間とさわやかさを提供する総合飲料企業として、地域へ貢献してまいります。



左から、当社 東日本営業本部 茨城支社長 齋藤 明広、古河市長 針谷 力 様

【古河市長 針谷 カ 様のコメント】

古河市は東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開幕に合わせて、7/6 に開催される聖火リレーのコースとして予定されております。聖火リレーイベント成功のため、また市民の機運醸成のため、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社様には特段のご協力をお願いできればと考えております。今後も、古河市で行われるスポーツイベントのご支援、そして市民の健康増進など幅広く連携を図りながら、地域活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

【当社 東日本営業本部 茨城支社長 齋藤 明広のコメント】

日ごろからお世話になっている古河市様と本協定を締結し、市民サービスの向上と地域活性化に連携して取り組んでいけることをうれしく思っております。古河市様では、市民のみなさまへオリンピックへの機運醸成と次代へのレガシーの創出を進められており、私どもは、コカ・コーラ 聖火リレーメモリアル自販機の展開や各種イベントを通じてオリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ること、スポーツや防災、防犯に関することなど多岐に渡る分野で協働することで、古河市民の皆さまに更なるハッピーな瞬間をお届けできるようなお手伝いをさせていただきたいと考えております。